

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	23501	科名	Ⅱ部ファッション流通科1年	単位	6単位
科目コード	600110	科目名	ファッションビジネス概論Ⅰ	授業期間	通年

担当教員(代表)： 薫森三義	共同担当者：
----------------	--------

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)
 ファッションビジネスに関する基礎を学ぶ、知識として定着させることを目標とする。社会経済の変遷とファッションビジネスの関係、ファッション業界の構造と役割、各職種の役割、マーケティングや計数の基礎など、演習課題を通して理解する。またそれらを活かして自身の設定テーマに沿った自由研究を実施、プレゼンテーションまで実践する。

コマ	内容	コマ	内容
1	オリエンテーション①	16	ファッション産業の構造⑥ 流通について
2	オリエンテーション② 導入① ファッションとは?	17	FB能力検定試験対策① ファッションマーケティング
3	オリエンテーション③ 導入② ファッションビジネス、顧客満足とは?	18	FB能力検定試験対策② 計数知識
4	LifestyleとOccasion① ライフスタイルマップ作成	19	マーケットリサーチ① データ分析・整理
5	LifestyleとOccasion② オケーションマップ作成	20	マーケットリサーチ② データ分析・整理
6	LifestyleとOccasion③ プレゼンテーション	21	マーケットリサーチ③ データのビジュアル化
7	FBの変遷① 1950・1960年代の変遷	22	マーケットリサーチ④ データのビジュアル化
8	FBの変遷② 1970~1980年代の変遷	23	マーケットリサーチ⑤ プレゼンテーション
9	FBの変遷③ 1990~2000年代の変遷	24	自由研究① リサーチ結果のまとめ(レポート作成)
10	FBの変遷④ 2010年代~現在の変遷	25	自由研究② リサーチ結果のまとめ(レポート作成)
11	ファッション産業の構造① 川下の理解、小売業の役割	26	自由研究③ リサーチ結果のまとめ(プレゼン作成)
12	ファッション産業の構造② マーケットリサーチの重要性	27	自由研究④ リサーチ結果のまとめ(プレゼン作成)
13	ファッション産業の構造③ RMDの流れ、仕入れ業務	28	自由研究⑤ プレゼンテーション
14	ファッション産業の構造④ 川中の役割 AMDとは	29	
15	ファッション産業の構造⑤ 川上の役割 産地の理解	30	

評価方法・対象・比重
 S~C・F評価 評価基準：学業評価80% 授業姿勢30%

主要教材図書 なし

参考図書 なし

その他資料 なし

記載者氏名 薫森三義

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード` 23501	科名` II部ファッション流通科 1年	単 位	2単位
科目コード` 504410	科目名` コンピュータ・スキル I	授業期間	(半期)

担当教員(代表): 西村元良	共同担当者:
----------------	--------

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)
 ファッションデザインの表現ツールとして、パーソナルコンピュータ及び、グラフィック・ビジネスソフトを使う能力を身につけると同時に、ファッションビジネス、ファッション販売に必要なパソコンの技術について学ぶ。各自のデザイン能力の向上を目指す。レベル設定:基本操作

- ドロー系ソフト/Illustratorの基礎とペイント系ソフト/Photoshopの基礎
- ビジネスソフト/Excel・PowerPointの基礎

コマ	内 容	コマ	内 容
1	関連授業 レポート課題のビジュアル化 1-1	16	
2	関連授業 レポート課題のビジュアル化 1-2	17	
3	関連授業 レポート課題のビジュアル化 1-3	18	
4	関連授業 レポート課題のビジュアル化 1-4	19	
5	関連授業 レポート課題のビジュアル化 1-5	20	
6	関連授業 レポート課題のビジュアル化 1-6	21	
7	Illustrator & Photoshop エディトリアルデザイン 2-1	22	
8	Illustrator & Photoshop エディトリアルデザイン 2-2	23	
9	Illustrator & Photoshop エディトリアルデザイン 2-3	24	
10	Illustrator & Photoshop エディトリアルデザイン 2-4	25	
11	ビジネスソフトの基本操作 3-1	26	
12	ビジネスソフトの基本操作 3-2	27	
13	ビジネスソフトの基本操作 3-3	28	
14	ビジネスソフトの基本操作 3-4	29	
15		30	

評価方法・対象・比重
 課題制作物(40%)、出欠日数(40%)授業態度(20%)の比重で行う

主要教材図書 事前に準備したレジメの配布資料

参考図書
 その他資料 筆記用具、USB2.0フラッシュメモリ2.0G以上(推奨)、ファイルホルダーA4サイズ

記載者氏名 西村元良

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード` 23501	科名` II部ファッション流通科1年	単 位	2単位
科目コード` 606310	科目名` 接客対応スキルI	授業期間	5~7月

担当教員(代表): 川井 佐江子	共同担当者:
------------------	--------

科目概要(教育目標・レベル設定など。200字以内で記入してください。HP等に引用し、公開します。)

- ・販売員として、基本的な立ち居振る舞いを身につける
- ・お客様視点での判断と行動ができ、販売の楽しさや難しさなど、講義と実習を通して学ぶ
- ・人前で話すことになれる

1. オリエンテーション・コミュニケーションスキルの向上
販売員の必要性、重要性を考えるきっかけを与える
自己紹介・他者紹介をし、コミュニケーションの重要性を知る
2. 販売員としての基礎マナー
店頭における立ち居振る舞い、接客8大用語、おたたみ等、店頭業務の基礎を知る
3. 印象のコントロール
第一印象を良くする方法、笑顔、言葉遣い等、自身で意識して印象をアップさせる
4. 接客マナー
動的待機、おたたみ
5. サービスチェック
店頭の現状を把握し、自身の対応に繋げるべく、全3回に分けたサービスチェックを行う
6. スピーチ
自身の気になるコト、モノ、ニュース、疑問等、毎時間3分間スピーチを行う

評価方法・対象・比重
S~C・F評価
評価基準: 学業評価50% (ロールプレイング・プレゼンテーション・レポート等)
授業姿勢50% (出席状況・授業に対する参加度)

主要教材図書

参考図書 法人足と靴と健康協議会、OZ magazine 別冊、株式会社シモジマ、オークヴィレッジ、大「顔」展 図録、女性の美しいマナー事典、文化ファッション大系「ディスプレイ・VP・VMD」

独立行政法人国民生活センター、クレーム対応の勤所、「クレームなんて怖くない」(織研新聞社)、国民生活センターと消費生活センター等を結ぶ「全国消費生活情報ネットワーク・システム (PIO-NET)」によって収集した2013年度の消費生活情報、ファッション販売(2008.9)、lifeOn by LION、全国クリーニング生活衛生同業組合連合会、一般社団法人日本クレジット協会、近藤典子の暮らしの知恵袋、洗濯・しみ抜きドットコム、(P.4-6はプリント参照)、<http://www.egao.co.jp/kata/kata.html>

その他資料

記載者氏名 川井佐江子

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 23501	科名 II部ファッション流通科1年	単位	2単位
科目コード 100610	科目名 アパレル商品概論 I	授業期間	後期

担当教員(代表) : 佐藤 雄太郎	共同担当者 :
-------------------	---------

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)
 講義・実習を通し、接客をはじめアパレル業界で最低限必要な商品知識を習得、向上させる

商品知識の習得……………(講義・実習)

1、ディテールデザイン……………(講義)
 衿、衿ぐり、袖、ポケット等の基本型の名称と特徴を知る。

2、アイテム別商品知識……………(講義・実習)
 商品を扱うのに必要な基礎アイテムのデザイン、名称、特徴、素材他を総合的に理解させる。また、
 学習した各アイテム別に今シーズンの写真を元にアイテム解説、コーディネート解説をすることにより接客時の
 表現力、トレンドの情報収集力を身につける。

① シャツブラウス
 ② パンツ
 ③ スカート
 ④ ワンピース

【評価方法】S~C・F評価 評価基準：学業評価 60% 授業姿勢40%
 商品知識(デザイン、特徴、素材、構造など)について授業内容を理解できているか、筆記試験を行なう。
 (前期、後期の平均点と出欠・授業態度)

主要教材図書
 ファッション流通講座⑤コーディネートテクニック アパレル編 I

参考図書
 ファッションビジネス用語辞典(文化学園 教科書出版)
 新ファッションビジネス基礎用語辞典(光琳社出版)

その他資料
 アイテム別講義記入プリント

記載者氏名 佐藤 雄太郎

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 23501	科名 II部 ファッション流通科1年	単位	2単位
科目コード 701010	科目名 コーディネートI	授業期間	(通年)

担当教員(代表) : 野口 恭子	共同担当者 :
------------------	---------

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)
 ファッションコーディネートに必要な基本知識と技術を習得することを目標とする。
 ファッションイメージ・アクセサリ・カラーなどに視点を置き、それぞれのコーディネートテクニックの講義・スタイリング実習から撮影までを行う。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	ファッションコーディネートの基本について	16	
2	カラーに視点を置いたコーディネート	17	
3	ファッションイメージに視点を置いたコーディネート①	18	
4	ファッションイメージに視点を置いたコーディネート②	19	
5	アクセサリに視点を置いたコーディネート	20	
6	グループごとに撮影実習	21	
7	最終課題まとめ実習・提出	22	
8		23	
9		24	
10		25	
11		26	
12		27	
13		28	
14		29	
15		30	

S～C・F評価
 評価基準：学業評価 90% 授業態度10%

主要教材図書
 文化ファッション大系 ファッション流通講座 コーディネートテクニック 演出編
 参考図書
 その他資料

記載者氏名 野口 恭子

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 23501	科名：Ⅱ部ファッション流通科 1年	単 位	3単位
科目コード 502610	科目名：ファッションカラーⅠ	授業期間	14回

担当教員(代表)：桑野恵美	共同担当者：
---------------	--------

教育目標・レベル設定など
 ファッション流通の色彩に関する基礎的な技術や知識を、演習を中心に行いながら習得する。
 ファッション色彩能力検定3級に対応。

1. 導入	色について	
2. 色の三属性	色の三属性(色相・明度・彩度) 等色相面/色立体 Hue & Tone システム	<講義および演習3コマ>
3. 配色の基礎	色相を基準とした配色 トーンを基準とした配色	<講義および演習3コマ>
4. ファッションカラーコーディネーション	グラデーション配色 マルチカラー配色・コントラスト配色 セパレーションカラー、アクセントカラー	<講義および演習2コマ>
5. 色彩構成の基礎	シンメトリー/アシンメトリー レピテーション/グラデーション	<講義および演習2コマ>
6. パーソナルカラー	似合う色の使い方 デモンストレーション	<講義および演習2コマ>
7. 色彩の理論(テキスト『ファッション色彩1』に沿った、ファッション色彩能力検定試験3級に対応する学習)	1章「概論—色彩のはたらき」/2章「色彩の体系」/3章「色彩理論—基礎」 4章「色彩の技術」/5章「ファッション産業と色彩」	<講義2コマ>
その他：演習に該当する家庭実習有り。		

評価方法
 S～C・F評価 評価基準：学業評価50% 授業姿勢50%

主要教材図書 『ファッション色彩Ⅰ』
 『ファッション色彩能力検定試験3級問題集』(文化出版局)

参考図書

その他資料 ベーシックカラー140B5版、カラーチャート

記載者書名欄 桑野 恵美

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード` 23501	科名` II部ファッション流通科1年	単 位	1単位
科目コード` 200300	科目名` アパレル素材論	授業期間	半期組交代

担当教員(代表): 野口 美千代	共同担当者
------------------	-------

教育目標・レベル設定など
 アパレル製品の主な素材である布地とそれらを構成する繊維、糸、またそれらの整理、仕上げ、染色加工等に関する基礎知識について「講義」「実験」「実習」を通して学習する。さらに、テキスタイル及びアパレル業界のつながりや現状とも関連付けられるようにする。

1. 概論（講義及び実習）1コマ
 アパレルとは、アパレルの素材、アパレル・テキスタイル産業
 「実習」服装調査
2. 繊維（講義及び実験・演習）7コマ
 繊維とは何か、繊維の分類
 繊維の各論 天然繊維（綿・麻・毛・絹 他） 化学繊維（再生・半合成・合成 他）
 それぞれの歴史、種類、形態、特徴、加工、用途 等
 「実習」精練漂白の効果 繊維の鑑別 布地調べ
3. 糸（講義及び演習）2コマ
 糸の構成・構造（紡績糸・フィラメント糸・糸の撚り・糸の太さ）
 糸の種類（素材別・形態別）
 「実習」糸の分類、糸の構成分解、糸の太さ
4. 布地（講義及び演習）3コマ
 布地の種類、選択
 織物 織物の種類（組織・構造・特徴・用途 等）三原組織・重ね組織・パイル組織・紋組織 他
 「実習」織物の組織図、織物の分類
 ニット ニットの種類（組織・構造・特徴・用途 等）たて編み・よこ編み
5. その他の素材（講義）1コマ
 加工布・その他

評価方法
 評価基準: 学業評価 70% 授業姿勢 30%

主要教材図書
 文化ファッション体系服飾関連専門講座① 「アパレル素材論」 文化服装学院編 文化出版局

参考図書 「ワークブック アパレル素材論 I」文化服装学院教科書部

その他資料 「テキスタイルファブリック」文化学園事業局

記載者書名欄 野口美千代

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード` 23501	科名` II部 ファッション流通科	1年	単 位	1単位
科目コード` 400100	科目名` アパレル品質論		授業期間	前期

担当教員(代表) : 吉村 とも子	共同担当者 :
-------------------	---------

<p>教育目標・レベル設定など</p> <p>アパレル製品の企画、設計、生産、流通における品質管理に関する知識の習得を目的とし、素材特性や取扱い方法に関するセールストークにつなげられるよう、以下の①～③について講義、演習、実習を通して理解させる。</p> <p>①素材の特性を把握する為の物性試験や製品の實用性能を管理するための各種試験方法、評価法、基準値</p> <p>②アパレルに関する法や規制、規格 (家庭用品品質表示法、加工剤の有害物質規制、他)</p> <p>③アパレルの取扱い</p>
--

<p>授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先、</p>	
<p>1. アパレルと品質</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アパレルに求められる品質 ・アパレルの製造工程管理 	<p>講義 1 コマ</p>
<p>2. アパレル製品の品質表示と法規制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・義務表示 家庭用品品質表示法 ・関連する法規制 ・任意表示 	<p>講義 2 コマ</p> <p>繊維製品表示規程 雑貨工業品表示規程</p> <p>不当景品類及び不当表示防止法 安全性に関わる法規制 製造物責任法 等</p>
<p>3. アパレル製品の取扱い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耐洗濯性：家庭洗濯、商業洗濯 ・保管 ・染色堅牢性 ・形態安定性 ・耐薬品性（しみ抜き実験） 	<p>講義及び実習 3 コマ</p> <p>ウエットクリーニングとドライクリーニング など</p>
<p>4. アパレル製品の保証とクレーム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商品の保障とクレーム対策 ・クレーム事例 	<p>講義 1 コマ</p>
	<p>計：7コマ</p>

<p>評価方法・対象・比重</p> <p>学業評価 80% 授業姿勢 20%とし、総合評価する</p>

<p>主要教材図書</p> <p>教科書：ファッション大系改訂版・服飾関連専門講座①「アパレル品質論」文化出版局発行</p>
--

<p>参考図書</p>
<p>その他資料</p>

<p>記載者書名欄</p> <p>吉村とも子</p>

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 23501	科名 II部ファッション流通科1年	単位	3単位
科目コード 100310	科目名 アパレル商品構造論・演習 I	授業期間	前期

担当教員(代表) : 中野 麗子	共同担当者 :
------------------	---------

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)
 ファッションビジネスにおいて生産・流通・販売されているアパレル商品の構造やパターン、生産の基礎について学ぶ。
 実際にパンツと基礎縫いでバッグを製作することによって、構造理解をする。さらにファッション誌やマーケットを調査し、トレンドの動向を探る。

コマ	内容
1	オリエンテーション・ミシン使い方
2	アイロン・ロックミシンの使い方
3	パターンメイキング
4	パターンメイキング・マーキング
5	裁断
6	印付け・基礎縫い
7	基礎縫い実習 (バッグ制作)
8	ポケット作り
9	ポケットつけ・基礎縫い提出
10	脇
11	股下
12	股ぐり・ウェスト
13	ウェスト・裾上げ
14	装飾・仕上げアイロン
15	商品知識・トレンド調査・研究レポート(夏季休暇課題)

評価方法・対象・比重
 S～C・F評価 評価基準: 学業評価60%、授業姿勢40%

主要教材図書	文化ファッション大系ファッション流通講座⑥コーディネートテクニックアパレル編Ⅱ(商品構成)
参考図書	文化ファッション大系ファッション流通講座⑤コーディネートテクニックアパレル編Ⅰ(商品知識)
その他資料	実物参考標本、段階標本

記載者氏名 中野 麗子

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	23501	科名	Ⅱ部ファッション流通科1年	単位	1単位
科目コード	902300	科目名	ファッション史	授業期間	7回()

担当教員(代表) : 朝日 真	共同担当者 :
-----------------	---------

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)

近代以降を中心に、近代から現代までを時代背景、美術等にふれながら服飾の流れについて学ぶ。また現代以降は各時代のデザイン様式、映画、写真などの変遷にも触れ、なおいっそうのファッションへの理解を深める。

コマ	内容	コマ	内容
1	近代までの服飾、19世紀から20世紀へ	16	
2	1900~1930年代のファッション	17	
3	1940~1950年代のファッション	18	
4	1960年代のファッション	19	
5	1970年代のファッション	20	
6	1980年代のファッション	21	
7	1990年代のファッション	22	
8		23	
9		24	
10		25	
11		26	
12		27	
13		28	
14		29	
15		30	

評価方法・対象・比重

レポート提出(50%) 出欠と授業態度(50%)

主要教材図書

文化ファッション大系「西洋服装史」

参考図書

その他資料

記載者氏名 朝日 真

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 23501	科名 II部ファッション流通科1年	単位	1単位
科目コード 904200	科目名 ビジネススキル	授業期間	後期

担当教員(代表)：薫森三義	共同担当者：
---------------	--------

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)
 アパレル業界で働く上で必要となる一般常識やマナーを学ぶことを目標とする。また具体的な就職活動の方法を知るためにエントリーシートや面接対策を実施、自身の就職活動に役立てられるように実践する。

コマ	内容	コマ	内容
1	就職活動の心構え	16	
2	自己分析を通して自分のPRポイントを考える	17	
3	なりたい自分、これからのキャリアプランを考える	18	
4	自己PRを履歴書やエントリーシートに落とし込む	19	
5	グループディスカッションを体験する	20	
6	就職に向けた心構えと面接練習	21	
7	テーマに合わせたグループワークを体験する	22	
8		23	
9		24	
10		25	
11		26	
12		27	
13		28	
14		29	
15		30	

評価方法・対象・比重
 履修認定(P表示) 評価基準：学業姿勢・出欠状況を基に、履修認定の是非を決定する

主要教材図書 なし
 参考図書 なし
 その他資料 なし

記載者氏名 薫森三義

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 23501	科名 II部ファッション流通科1年	単位	1単位
科目コード 980010	科目名 特別講義 I	授業期間	後期

担当教員(代表)：薫森三義	共同担当者：
---------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）
 現役のファッション業界人を講師として招き、ファッション業界の現状を知ることが目標とする。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	ファッショントレンド情報①	16	
2	ファッショントレンド情報②	17	
3	ファッション販売の世界	18	
4	ブレスの仕事	19	
5	WEB ビジネスの現状	20	
6	就職活動のポイント	21	
7	社会人に必要なマナー ～面接対策～	22	
8		23	
9		24	
10		25	
11		26	
12		27	
13		28	
14		29	
15		30	

評価方法・対象・比重
 履修認定（P表示） 評価基準：学業姿勢・出欠状況を基に、履修認定の是非を決定する

主要教材図書 なし
 参考図書 なし
 その他資料 なし

記載者氏名 薫森三義

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード` 23501	科 名` II部ファッション流通科1年	単 位`	1~2単位
科目コード` 945101、945102	科目名` 自由選択 インターンシップa (1W・2W)	授業期間`	通年

担当教員(代表) : 薫森三義	共同担当者 :
-----------------	---------

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)
 現場でのインターンシップを通して、①業界の現状を知ること、②自身のスキルアップにつなげることを目標とする。

- ・ 自主参加によるインターンシップを実施する。
- ・ インターンシップ企業は自身で開拓、もしくはキャリア支援室に紹介された企業とする。
- ・ インターンシップであるため交通費や賃金は発生せず、無償での実習とする。
- ・ インターンシップ後にはレポートの提出が必要となる。
- ・ 実習時間によって付与される単位数が決定する。
 インターンシップa 1W : 1週間(8時間×5日間=40時間)に相当する実習には1単位付与
 インターンシップa 2W : 2週間(8時間×10日間=80時間)に相当する実習には2単位付与
- ・ 単位付与に必要なレポート内容や実習時間はI部インターンシップと同様とする。

評価方法・対象・比重
 履修認定(P表示) 評価基準: 学業姿勢・出欠状況を基に、履修認定の是非を決定する

主要教材図書 なし

参考図書 なし

その他資料 なし

記載者氏名 薫森三義

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 23502	科名 II部ファッション流通科2年	単位	6単位
科目コード 600120	科目名 ファッションビジネス概論II	授業期間	通年

担当教員(代表)：澤谷 目童	共同担当者：
----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）
 II部ファッション流通科におけるメイン科目の2年次として、1年次のファッションビジネスに関する基礎をふまえたうえで、FB検定2級レベルの応用知識を学ぶ。
 また、ファッションビジネスにおける特に流通販売に関する企画・提案についての演習課題から情報活用について学びながら、それらを個人の卒業制作に結実させる。

・ファッションビジネス能力検定2級対策

ファッションビジネス知識II

- ①ファッションビジネスの特性
- ②ファッション生活・ファッション消費
- ③ファッション産業構造
- ④ファッションマーケティング
- ⑤ファッションマーチャндаイジング
- ⑥アパレル生産と物流
- ⑦ファッション流通
- ⑧販売管理とプロモーション
- ⑨キャリアプラン
- ⑩ビジネス基礎知識

ファッション造形知識II

- ①ファッション文化・デザイン文化
- ②ファッション・コーディネーション
- ③ファッション商品知識
- ④ファッション・デザイン
- ⑤パターンメイキング
- ⑥ファッション・エンジニアリング

・卒業研究創作 時代を意識したファッション流通に関わるビジネス企画提案のための情報活用

テーマに基づく研究（調査・分析）と創作（企画提案）

- ・テーマと企画提案検討
- ・提案のための研究（調査・分析）
- ・研究を裏付けにした創作（企画提案）
- ・プレゼンテーションと講評（発表会形式）

評価方法・対象・比重 課題・出席率

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者氏名 澤谷 目童

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 23502	科名 II部ファッション流通科2年	単位	1単位
科目コード 602100	科目名 ショップ計数	授業期間	前期

担当教員(代表)：薫森三義	共同担当者：
---------------	--------

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)

販売スタッフとして必要なショップ計数についての基本的知識の修得を目標とする。

コミュニケーションツールとなる計数用語の理解、計算演習を通して売場で必要な計数管理業務がスムーズにできるようになることを目指す。

コマ	内容	コマ	内容
1	計数の持つ意味、売上高と掛率の関係、売場の理解	16	
2	売上高のもと、利益のもと、利益の構造	17	
3	仕入れと仕入条件、値入高(率)、粗利益高(率)、ロス高(率)	18	
4	在庫高と売上高の関係、損益分岐点	19	
5	売場で使われる比率(計画比、前年比、構成比など)	20	
6	日報、週報、月報、シーズン報告書へのまとめ方	21	
7	日割予算の立て方、まとめテスト	22	
8		23	
9		24	
10		25	
11		26	
12		27	
13		28	
14		29	
15		30	

評価方法・対象・比重

S~C・F評価 評価基準：学業評価50% 授業姿勢50%

主要教材図書 なし

参考図書 なし

その他資料 なし

記載者氏名 薫森三義

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 23502	Ⅱ部ファッション流通科 2年	単 位	1単位
科目コード 504420	コンピュータ・スキルⅡ	授業期間	(半期)

担当教員(代表) : 西村元良	共同担当者 :
-----------------	---------

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)

ファッションデザインの表現ツールとして、パーソナルコンピュータ及び、グラフィック・ビジネスソフトを使う能力を身につけると同時に、ファッションビジネス、ファッション販売に必要なパソコンの技術について学ぶ。各自のデザイン能力の向上を目指す。レベル設定:応用操作

- ドロー系ソフト/Illustratorの基礎とペイント系ソフト/Photoshopの応用
- ビジネスソフト/Excel・PowerPoint

コマ	内 容	コマ	内 容
1	実用的グラフィック操作エディトリアルデザイン応用1-1	16	
2	実用的グラフィック操作エディトリアルデザイン応用1-2	17	
3	実用的グラフィック操作エディトリアルデザイン応用1-3	18	
4	実用的グラフィック操作エディトリアルデザイン応用1-4	19	
5	実用的グラフィック操作エディトリアルデザイン応用1-5	20	
6	実用的グラフィック操作エディトリアルデザイン応用1-6	21	
7	実用的グラフィック操作エディトリアルデザイン応用1-7	22	
8		23	
9		24	
10		25	
11		26	
12		27	
13		28	
14		29	
15		30	

評価方法・対象・比重
課題制作物(40%)、出欠日数(40%) 授業態度(20%)の比重で行う

主要教材図書 事前に準備したレジメの配布資料
参考図書
その他資料 筆記用具、USB2.0フラッシュメモリ2.0G以上(推奨)、ファイルホルダーA4サイズ

記載者氏名 西村元良

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード` 23502	科 名` II部ファッション流通科2年	単 位`	4単位
科目コード` 606320	科目名` 接客対応スキルII	授業期間`	9~1月

担当教員(代表): 宮本 智幸	共同担当者:
-----------------	--------

科目概要(教育目標・レベル設定など。200字以内で記入してください。HP等に引用し、公開します。)

- ・販売員としての役割を理解し、マナー、基本知識と技術、コミュニケーション能力を磨く
- ・お直し対応、クレーム対応など、状況に応じて必要になる専門知識、技術を習得する
- ・顧客作りの意識を持った対応を意識付け、即戦力となる販売員育成を行う

6. オリエンテーション・自己紹介
7. 1年次復習(動的待機~アプローチ~セールストーク)
8. ファッション小物の使い方(ネクタイ、スカーフ、ストールなど)
9. フィッティング
(商品の見せ方、羽織らせ方、鏡の使い方、フィッティングルームへの誘導)
10. クロージング
11. 金銭授受(現金・カード)
12. お見送り
13. お直し対応(パンツ、ジャケット)
14. タイプ別・状況別対応
(お客様のタイプによるアプローチ、複数接客、スタッフ同士の連携)
15. クレーム対応
16. 顧客作り(顧客管理、再来店につなげるアプローチ、サンキューレター)
17. 試験(ロールプレイング形式)
18. プレゼン(イチオシ商品、コーディネート提案)

評価方法・対象・比重
出席状況・授業に対する参加度・ロールプレイングによる実技試験による総合評価

主要教材図書
参考図書
その他資料

記載者氏名 宮本 智幸

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 23502	科名 II部ファッション流通科 2年	単位	2単位
科目コード 100620	科目名 アパレル商品概論II	授業期間	集中

担当教員(代表)： 久保田 智美	共同担当者：
------------------	--------

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)
 講義・実習を通し、接客をはじめアパレル業界で最低限必要な商品知識を習得、向上させる。

I. 商品知識の習得……………(講義・実習)

1. アイテム別商品知識……………(講義・実習)
 商品を扱うのに必要な基礎アイテムのデザイン、名称、特徴、素材他を総合的に理解させる。
 接客時のセールストークや表現力、また企画などにも応用のきく知識を身につける。

① ニットウエア
 ② デニムウエア
 ③ ジャケット
 ④ コート

2. フォーマルウエアの知識……………(講義)
 メンズ、レディースウエアのドレスコードとその着こなしを理解させる。

【評価方法】
 S～C・F評価 評価基準：ミニ試験・課題60% 出欠・授業態度40%

主要教材図書
 ファッション流通講座⑤コーディネートテクニック アパレル編I

参考図書
 ファッション辞典(文化出版局)

その他資料

記載者氏名 久保田 智美

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード` 23502	科名` II部 ファッション流通科 2年	単 位	2単位
科目コード` 701020	科目名` コーディネートII	授業期間	(通年)

担当教員(代表) : 野口 恭子	共同担当者 :
------------------	---------

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)
 ファッションコーディネートに必要な基本知識と技術を習得することを目標とする。
 体型をカバーするためのコーディネート、部分的な体型カバーに関するコーディネートに視点を置き、それぞれのコーディネートテクニックの講義・スタイリング実習を行う。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	アクセサリーによる体型カバーについて(ネックレス) 体型カバーに視点を置いたコーディネート	16	
2	部分的な体型カバーに関するコーディネート	17	
3	体型カバーに視点を置いたコーディネート・撮影実習	18	
4	体型カバーに視点を置いたコーディネート・MAP制作実習	19	
5	今までの授業内容を踏まえたスタイリング・撮影実習	20	
6	今までの授業内容を踏まえたスタイリング・MAP制作実習	21	
7	今までの授業内容を踏まえたスタイリング・MAP提出	22	
8		23	
9		24	
10		25	
11		26	
12		27	
13		28	
14		29	
15		30	

S~C・F評価

評価基準: 学業評価 90% 授業態度10%

主要教材図書
 文化ファッション大系 ファッション流通講座 コーディネートテクニック 演出編

参考図書

その他資料

記載者氏名 野口 恭子

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	23502	科名	Ⅱ部ファッション流通科 2年	単位	3単位
科目コード	502620	科目名	ファッションカラーⅡ	授業期間	14回

担当教員(代表) : 桑野 恵美	共同担当者 :
------------------	---------

教育目標・レベル設定など
 ファッション業界における色彩実務について具体的に理解し、色彩の専門的な知識を応用、活用する方法を学ぶ。
 ファッション色彩能力検定2級に対応。

1. 色彩理論 (光・視覚・心理)	光と色/色覚のしくみ/色彩心理 (視認性、誘目性、色のイメージ) <講義および演習2コマ>
2. 色彩体系 (色名とカラーシステム)	色名/三属性による色の表示/色見本とカラーコード <講義および演習2コマ>
3. 配色と色彩調和	流行配色 (コンプレックス、トーンオントーン、カマイユ/フォカマイユ、トーンイントーン、トータル、ピコ・トリコロール) 調和の技術 (ドミナント、コントラスト、ナチュラルシーケンス) 色彩調和論 (ゲーテ、シュヴルール、マンセル、オストワルト、イッテン、ムーン&スペンサー、ジャッド) <講義および演5コマ>
4. ファッション産業における色彩計画	情報としての色彩 (商品企画における色彩計画、ファッションイメージと色、移調) / 生産段階における色彩計画 (色彩管理) / 販売における色彩計画 (VMD、パーソナルカラー) <講義および演習5コマ>
その他 : 演習に該当する家庭実習有り。	

評価方法
S~C・F評価 評価基準 : 学業評価 50% 授業姿勢 50%

主要教材図書	『ファッション色彩Ⅱ』 『ファッション色彩能力検定試験2級問題集』(文化出版局)
--------	---

参考図書

その他資料	ベーシックカラー140B5版、カラーチャート(1年次使用)
-------	-------------------------------

記載者書名欄	桑野恵美
--------	------

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教

科コード	23502	科名	Ⅱ部ファッション流通科2年	単 位	2 単位
科目コード	605600	科目名	ビジュアルマーチャンダイジング	授業期間	(前期)

担当教員(代表) : 秋山 裕美	共同担当者 :
------------------	---------

概要(教育目標・レベル設定など200字程度) (職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)
 店作りの政策 VMD を理解する
 ディスプレイのテクニックをグループ演習を通して理解する

コマ	内 容	コマ	内 容
1	VMD ディスプレイ概論講義 VMDの目的、役割 VMDを理解するための必要な知識	16	
2	VMD マップ基礎 平面什器レイアウト 什器の種類とサイズ 平面図に什器レイアウトする 導線、什器間の間隔など VP/PP/IP	17	
3	テクニック演習、講義とグループ演習 トルソー、マネキンの種類、特徴 フォーミング、ウェアリング演習	18	
4	マネキン、トルソーを使った練習 置く、吊る、ピンナップ、ピンワーク	19	
5	VPディスプレイプランニング プランニングをする、VPデザイン画	20	
6	VPディスプレイ	21	
7	試験 ディスプレイレポート	22	
8	まとめ	23	
9		24	
10		25	
11		26	
12		27	
13		28	
14		29	
15		30	

評価方法・対象・比重
 出席状況 50% 理解 50%

主要教材図書 ディスプレイ.VP.VMD(文化出版) INSPIRATION(海外ディスプレイ紹介写真集)
 参考図書 マネキンのカタログ 雑誌(ファッション、インテリア系)
 その他資料

記載者氏名 秋山 裕美

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード` 23502	科 名` II部ファッション流通科2年	単 位`	3単位
科目コード` 100320	科目名` アパレル商品構造論・演習II	授業期間`	集中

担当教員(代表): 平松 正美	共同担当者:
-----------------	--------

科目概要(教育目標・レベル設定など。200字以内で記入してください。HP等に引用し、公開します。)

I.

ファッションビジネスにおいて生産・流通・販売されているアパレル商品の構造やパターン、生産の基礎について学ぶ。
 実際のパンツなどを製作することによって構造やパターン、生産について理解する。
 製作したアイテムは、スタイリングを学ぶためのテーマを決めコーディネートをして発表する。

II. ボトムス制作

1、制作条件

各自の力量に合わせたスカートまたはパンツ
 作図説明 フレアスカート、サーキュラー
 ストレートパンツ、ワイドパンツ

2、作図実習及びパターンメイキング

4、素材別裁断、印つけ

5、仮縫い合わせ

6、試着補正

7、アンダードレス、パニエについて

8、本縫い

- ・素材別扱いポイント
- ・衿なし、袖なしの見返しつけ
- ・コンシールファスナー
- ・裾の始末

III. レポート コーディネーション絵型

IV. 発表会 各自トータルコーディネート発表

評価方法・対象・比重
 作品、レポート、コーディネート 出欠席

主要教材図書 商品構成、商品知識、参考標本、部分標本、プリント

参考図書 なし

その他資料 なし

記載者氏名 平松 正美

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	23502	科名	Ⅱ部ファッション流通科2年	単位	1単位
科目コード	902300	科目名	ファッション史	授業期間	7回()

担当教員(代表) : 朝日 真	共同担当者 :
-----------------	---------

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)
 近代以降を中心に、近代から現代までを時代背景、美術等にふれながら服飾の流れについて学ぶ。また現代以降は各時代のデザイン様式、映画、写真などの変遷にも触れ、なおいっそうのファッションへの理解を深める。

コマ	内容	コマ	内容
1	近代までの服飾、19世紀から20世紀へ	16	
2	1900~1930年代のファッション	17	
3	1940~1950年代のファッション	18	
4	1960年代のファッション	19	
5	1970年代のファッション	20	
6	1980年代のファッション	21	
7	1990年代のファッション	22	
8		23	
9		24	
10		25	
11		26	
12		27	
13		28	
14		29	
15		30	

評価方法・対象・比重
 レポート提出(50%) 出欠と授業態度(50%)

主要教材図書
 文化ファッション大系「西洋服装史」

参考図書

その他資料

記載者氏名 朝日 真

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード` 23502	科 名 II部ファッション流通科2年	単 位	1単位
科目コード` 980020	科目名 特別講義II	授業期間	()

担当教員(代表) : 澤谷 目童	共同担当者 :
------------------	---------

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)
 ファッションビジネスおよびファッション販売に関連した卒業制作につながる最先端の業界のリアルを講義や演習によって学ぶ。

- ・デジタルファッション
- ・リクチュールファッション
- ・ストリートスナップサイト運営
- ・スタイリストの世界
- ・PRとプレスの仕事
- ・ファッション雑誌の編集

評価方法・対象・比重
 出席率

主要教材図書
 参考図書
 その他資料

記載者氏名 澤谷 目童

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード` 23502	科 名 II部ファッション流通科2年	単 位	1～2単位
科目コード` 945201 945202	科目名 自由選択 インターンシップb 1W・2W	授業期間	通年

担当教員(代表) : 澤谷 目童	共同担当者 :
------------------	---------

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)
 ファッションビジネスやファッション流通に関連、卒業制作に連動したインターンシップ研修。

- ・研修の開拓

- ・研修の準備

- ・研修の実施・経過報告

- ・結果報告とまとめ、発表

評価方法・対象・比重
 出席率

主要教材図書
 参考図書
 その他資料

記載者氏名 澤谷 目童

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード` 23502	科 名 II部ファッション流通科2年	単 位	2単位
科目コード` 970100	科目名 卒業制作	授業期間	()

担当教員(代表) : 澤谷 目童	共同担当者 :
------------------	---------

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)
 2年間の集大成とするファッションビジネスおよびファッション販売に関連した企画提案のテーマ設定から研究と創作。
 ファッションビジネス概論Ⅱの授業と連動しながら学習する。

時代を意識したファッション流通に関わるビジネス企画提案のための情報活用

テーマに基づく研究(調査・分析)と創作(企画提案)

- ・テーマと企画提案検討
- ・提案のための研究(調査・分析)
- ・研究を裏付けにした創作(企画提案)
- ・プレゼンテーションと講評(発表会形式)

評価方法・対象・比重
 出席率・課題

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者氏名 澤谷 目童